

センターだより

第7号

令和元(2019)年12月4日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@city.suita.osaka.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

令和元年度 保護者講演会

11月21日(木)に『令和元年度 吹田市立教育センター保護者講演会』を実施いたしました。本講演会は、「教育や家庭に関わる今日的な課題を講演テーマとして取り上げ、保護者の方に、子供や子供を取り巻く環境を適切に理解していただくことによって、よりよい子育ての実現を支援すること」を目的として、毎年実施しているものとなります。

今年度は、『発達に課題のある子供の育て～将来を見据えた関わり方～』と題し、桃山学院教育大学教授の松久眞実先生に御講演いただきました。松久先生がこれまで関わってきた事例を軸としながら、主にASD(自閉症スペクトラム)の子供に関するお話を聞かせていただきました。

松久先生のお話の中でも特に、「一番大切なことは、保護者が子供を大事に育てること。『あなたは宝物だ。いるだけでたいしたものだ』と子供に伝えてあげること。本心では思っていないくても、演技でもいい。いつかきっとそう思える日が来る。」という言葉が参加された方の感想で多く見られました。

いじめ予防に向けて

吹田市立教育センターでは、10月よりいじめの早期発見・早期対応、いじめの長期化・深刻化の防止を支援するために、臨床心理士の資格を持ついじめ対応専任相談員を配置しています。学校の依頼を受け、いじめに関する児童生徒のカウンセリングなどを実施することによって、学校のいじめ事案の解決のサポートを行います。今回は、いじめ対応専任相談員より、いじめ予防に向けた大人の『気づき』について紹介します。

大人の『気づき』

子供は、いじめを体験すると、怒りや落ち込み、屈辱感など様々な感情が生じ、自分だけでは対処できない状況に追い込まれます。場合によっては、いじめを体験した場所に近付いたり、いじめを体験した状況に似た場面に遭遇することで不安が生じ、学校などのいじめを体験した場所を避けたりするようになります。

いじめは、くつがえしにくい上下関係が背景にあり、被害者から加害者へ直接訴えかけるなどを行うことは非常に困難です。そのため、いじめ被害に気がついた時に、「やり返せ」「我慢しろ」などと伝えるのは子供をさらに追い詰めることになってしまいます。子供が話をしてくれたことを勇気のある行動として認め、子供の話に耳を傾けて聞く姿勢が大切です。

また、いじめを体験した子供は、視野が狭くなり、正常な判断を行うことができない場合もあるため、自分から誰かに助けを求めることが難しいこともあります。その場合は、その子供に代わって、学校の教職員や保護者など周囲の大人が「これはいじめかも？」と本人や周囲の様子から“気づく”ことによって、適切な支援の実施につながったという事例が多くあります。

日頃から子供の様子を知るために積極的に関わり、『いつもと違う』子供の変化に気づくことが必要です。

研修 Pick up

【研修番号】 234

【日時】 1月17日（金）15:30～17:00

【場所】 教育センター 視聴覚室

【研修名】 小学校英語力スキルアップ研修②〔小学校〕

3学期に行う授業のレessonプラン他【応用編】

【講師】 株式会社 ブレーンパワー ネイティブインストラクター他

【研修について】



吹田市では、教育課程特例校として1年生から6年間で英語教育を実施してきました。来年度より、小学校3年生から外国語活動が必修化し、5・6年は評価が伴う「教科」になります。今回の研修では、来年度から始まる英語教育をスムーズに進めるためのヒントをたくさんもらえます。裏面に、前回、前々回の内容を載せておきます。実際に使う教材で楽しみながら英語教育の進め方を学べますので、ぜひ御参加ください。

情報教育機器の活用について～プログラミングソフト編～

★活用してみよう！『viscuit』★

今回は、教職員用の着脱式ノートパソコンやコンピュータ教室に配備されている児童・生徒用の着脱式ノートパソコンにインストールされているプログラミングソフト『viscuit』を紹介します。小学生の低学年から使うことができます。「まずやってみる！」がプログラミング教育の第一歩です。体験して、ぜひ授業で活用してみてください。

ビスケットであそぶ



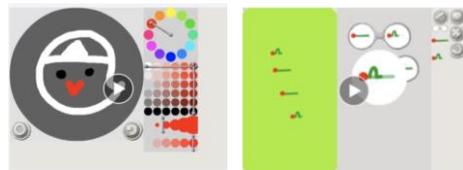
★『viscuit』の利用方法★

手順

- デスクトップ「アプリケーション」→「viscuit」
- 「あそぶ」→「やってみる」→「ひとりで作る」（※個々で行う場合）
- シートを3種類から選ぶ（※どの色でもOK）→ペンマークを選ぶ

使い方

「あそび方動画」を見ることで使用方法について知ることができます。また、様々な活用例が紹介されています。参考にしてください。



経験年数の少ない教職員 Q&A

今月号は「学級づくり・児童生徒指導」についてです。

（学級づくり・児童生徒指導 編）

Q

不登校の児童・生徒の対応について悩んでいます。

「あなたは大切な存在である」という思いをもって丁寧に対応することが大切です。

登校を促す言葉かけや、手紙のポストイングがかえって子供と保護者を苦しめる事例もあります。いつでも迎えられるよう教室の雰囲気を整えておくとともに、子供の心の状況と保護者の意向を確認し、少しずつ心が社会に向くようスモールステップの支援を大切にしましょう。



Q

席替えについて、子供たちの座席配置をどうすべきか迷います。

黒板の字がしっかり見えるかなど、座席の配慮が必要なこともありますね。身体面への配慮の他にも、学習環境の整備や新しい人間関係の構築といった視点でも考える必要があります。

子供たちは席替えを楽しみにしていますので、無責任な方法で席替えを行い、つらい思いをする子供が出ないように、方法についても学年の先輩などに相談してみましょう。





研修報告

ステップアップ研修Ⅰ「授業づくり3・4」（2年次代表授業）

各校種の代表者授業を実施しました。今年度のテーマは、ICT機器の活用です。その様子を報告します。

●11月7日（木）吹田南小学校 山田 翔太 教諭 【小学校第1学年 算数科 単元名 ひきざん】

本授業では、吹田南小学校が取り組んでいる「学び合い」を取り入れた授業を行いました。児童はジャンプ課題に取り組み、一人ひとりの困り感に寄り添いながら授業が展開されていました。

研究協議では、吹田南小の星先生から、「学び合い」について取り組んでいる内容を研修受講者に説明していただきました。受講者は1時間の中での、児童の変容について参観し、授業における新たな視点を得ることができました。また、グループ協議も行い、それぞれが日々の授業を振り返りながら、よかった点や改善点などについて意見交流ができました。

指導助言では、教育センター指導主事から「主体的・対話的で深い学び」や「ICTの活用におけるポイント」について説明しました。

●11月19日（火）片山中学校 藤村 一輝 教諭 【中学校第1学年 数学科 単元名 平面図形】

本授業では、線分の垂直二等分線の作図を通して、垂直二等分線の描き方や線分の端点から距離が等しいことに気づくことができるように、グループワークを中心にして授業が展開されていました。ICT機器（タブレットPC、プロジェクタ）を活用し、作図の仕方を動画で提示していました。また、生徒が作図したものを撮影、拡大提示して、図形の特徴について説明を行っていました。ICT機器の活用が、生徒の理解を助けることにつながった授業になっていました。

研究協議では、よかった点や改善点、自分の教科に取り入れることができることについて、グループ協議を行いました。各教科特有の見方・考え方を含めた意見交流ができました。

指導助言では、教育センター指導主事からカリキュラムマネジメントやICT機器の活用におけるポイントについて説明しました。

指導者英語力スキルアップ研修

3学期の授業ですぐに使えるクラスルームイングリッシュやアクティビティ、ゲーム等を学べる研修でした。

●11月11日（月）小学校 指導者英語力スキルアップ研修①【基礎編】 教育センター 第一会議室にて

〔講師 株式会社ブレインパワー ジョセフ ポーティン先生 サム フィップス先生〕

【基礎編】には、19名の先生が参加されました。和やかな雰囲気の中、階段状に張られた10枚のイラストを使ったアップダウンゲームでWarm up。

その後は、We can!【5年生】Unit 7を使って、指導案作りのコツについて教えてもらいました。『目標』『ねらい』の設定については、黒板に『ものの位置を尋ねたり、答えたりしよう』とめあてを示し、今日の学習の流れをカードなどで示すことで、学習のゴールと学びが明確になるとおっしゃっていました。

日本のアニメの話や、子供たちに人気のキャラクターなど、子供だけでなく教える教師も楽しいと思える教材をたくさん紹介していただきました。



●11月22日（金）小学校 指導者英語力スキルアップ研修①-2【応用編】 教育センター 視聴覚室にて

〔講師 株式会社ブレインパワー ジョセフ ポーティン先生〕

【応用編】には、23名の先生が参加されました。約半数は【基礎編】からの連続受講者で、ジョセフ先生との息もぴったりでした。ジョセフ先生の面白いお話に、開始から最後まで笑いが絶えない研修となりました。

A4サイズの色カードを使って、その色から思い浮かぶものを考えるゲームや難しい漢字で示された動物やスポーツのカードを使い、何を表しているのか当てる活動など、今回もたくさんのアクティビティを紹介してもらいました。また、ほめ言葉や、簡単な指示語も教えていただき、明日からすぐ使えるものをたくさん学びました。



参加者の感想より ・実際にゲームを体験しながら学ぶことができた。楽しくてあっという間の時間でした。・1つのカードでも応用すれば様々なゲームに使えるよ！というアドバイスが役立ちました。・日本語だけでなく一部英語を使ってみようという声をかけてもらえるのだなと感じました。・困っている先生に伝えてあげたいです。



12月・1月の教職員研修予定



講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
令和元年度【吹田市立教育センター 教育研究報告会】			子育て青少年拠点 夢つながり未来館 ゆいびあ (多目的ホール・多目的 リハーサル室・多目的会議 室)	1月29日(水) 14:00～17:00	教職員
キャリア ステップ に応じた 研修	初任者研修	38 授業づくり10「小中一貫教育について」 —中学校における授業参観と研究協議— 授業者 豊津中学校 教諭 濱田 淳司(数学科) 講師 吹田市教育委員会 教育政策室 指導主事 奥田 智子 千里みらい夢学園副学園長 桃山台小学校 校長 羽間 博子	豊津中学校	1月21日(火) 13:30～17:00	小学校初任者教員(火曜班) 新規任用講師
	フレッシュ研修 (新規任用講師)	39 授業づくり10「小中一貫教育について」 —中学校における授業参観と研究協議— 授業者 竹見台中学校 指導教諭 藤田 幸(英語科) 講師 吹田市教育委員会 教育政策室 指導主事 奥田 智子 千里みらい夢学園副学園長 千里たけみ小学校 校長 角田 睦	竹見台中学校	1月23日(木) 13:30～17:00	小学校初任者教員(木曜班) 新規任用講師
	フレッシュ研修	40 授業づくり9「小中一貫教育について」 —小学校における授業参観と研究協議— 授業者 佐竹台小学校 教諭 中村 友暁 講師 吹田市教育委員会 教育政策室 指導主事 奥田 智子 千里みらい夢学園副学園長 竹見台中学校 校長 小林 太郎	佐竹台小学校	1月16日(木) 13:45～17:00	中学校初任者教員 新規任用講師
	フレッシュ研修	64 「児童・生徒虐待に対する対応力 ～虐待に起因する傷の見方～」 講師 東大阪徳洲会病院 院長 橋爪 慶人	教育センター 視聴覚室	1月22日(水)* 15:30～17:00	新規採用養護教諭 任用1年未満の養護助教諭 ※専門職(養護教諭)研修と合同実施
	ヤングリーダー 研修	126 学校改革アクションプランづくり 吹田市立教育センター 指導主事 加藤 弘靖	教育センター 視聴覚室	1月7日(火) 15:00～17:00	教職員
教科領域 別研修	英語教育研修	231 「中学校英語科公開授業・研究協議」 授業者 豊津西中学校 指導教諭 吉田 昌司 指導助言 関西大学大学院 教授 竹内 理	豊津西中学校	12月5日(木) 14:30～17:00	中学校教職員 ※ステップアップ研修Ⅱ選択研修
	229 「小学校英語科公開授業・研究協議」 授業者 千里丘北小学校 指導教諭 佐野 彩子 千里丘北小学校 教諭 山下 雄大 指導助言 関西大学大学院 教授 竹内 理	千里丘北小学校	1月16日(木) 14:35～17:00	小学校教職員 ※ステップアップ研修Ⅱ選択研修	
	234 指導者英語カスルアップ研修②【小学校】 3学期に行う授業のレッスンプラン他【応用編】 講師 株式会社 プレーンパワー ネットイブインストラクター他	教育センター 視聴覚室	1月17日(金) 15:30～17:00	小学校教職員 (先着30名程度)	
	227 「小学校英語科公開授業・研究協議」 授業者 吹田南小学校 教諭 木下 時世 協議テーマ 「新学習指導要領における外国語教育の指導について(仮)」	吹田南小学校	1月21日(火) 14:25～17:00	小学校教職員 小学校英語担当者会と合同実施	
スクール リーダー研修C	156 「職場におけるアンガーマネジメント」 講師 戦略マーケティング研究所 ケイ・ファクトリー 佐野 智世	教育センター 視聴覚室	12月10日(火) 15:30～17:00	事務職員 (主幹・主査)	
専門 職 研修	257 「児童・生徒虐待に対する対応力 ～虐待に起因する傷の見方～」 講師 東大阪徳洲会病院 院長 橋爪 慶人	教育センター 視聴覚室	1月22日(水)* 15:30～17:00	養護教諭 養護助教諭 ※フレッシュ研修と合同実施	
情報教育研修	330 ICT機器を活用した公開授業② 第3学年 数学科 授業者 片山中学校 教諭 山田 寿樹 指導助言 大和大学 教授 松本 宗久	片山中学校	1月23日(木) 14:30～17:00	教職員 ※情報教育推進委員会と合同実施	

* 「センター日より11月号」において、12月23日(月)実施となっておりましたが、講師都合により令和2年1月22日(水)となりました。

※各講座の詳細は、各学校に送付する実施要項をご覧ください。

12月・1月のさつきら一む(初任者教員等相談室)は、
12/10(火)、12(木)、1/9(木)、14(火)です。
申込は、教育センターまで (Te-Comp@ss メールまたは研修申し込みシステムにて)

令和元年度吹田市立教育センター 教育研究報告会の開催について

第1次案内でもお知らせしましたが、吹田市における幼稚園・こども園、小・中学校、教育研究会、委嘱研究
学校、教育センターの調査研究グループ等の取組や研究成果を発信します。

第2次案内にて、詳細をお伝えします。各園2名程度、各校5名程度の参加をお願いします。

日時 令和2年1月29日(水) 14:00～17:00

会場 子育て青少年拠点 夢つながり未来館 ゆいびあ

多目的ホール(第1分科会) 多目的リハーサル室(第2分科会)、多目的会議室(第3分科会)